

■□南部経済回廊 Vo.3(カンボジア:ポイペト)について■□

こんにちは。

島根・ビジネスサポート・オフィス担当の藤井邦夫です。

今回は、2月の南部経済回廊の投資環境調査で訪問したカンボジアのポイペトについて視察の報告をさせていただきます。

南部経済回廊：ミャンマー・タイ・カンボジア・ベトナムと4カ国を横断する経済道路
(ミャンマー・ダウエイ～ベトナム・ホーチミン)

右図の赤丸がカンボジア国境の町のポイペトです。バンコクより東へ約310km、3.5時間程度の場所にあります。

今回視察に伺ったのは、このポイペトにある「SANCO ポイペト経済特別区 (SANCO ポイペト SEZ)」です。



タイは労働コストの上昇と人手不足が今後想定されているため、労働集約型の業務をカンボジアやラオス、ミャンマー、ベトナムに移管し、タイを基点にメコンエリア全体で製造のサプライチェーン最適化を図る企業が増加する事が見込まれています。

上記のタイ+1の重要候補先として、この SANCO ポイペト SEZ は注目されています。

その理由は大きく2点あります。1点目は、地理的な優位性 2点目は、豊富で安価な労働力の供給が可能という点です。

地理的な優位性

カンボジアは簡易通関の制度を利用する事で、国境から20キロ圏内まではタイの車両が入国が可能となっております。つまり、国境から20キロ圏内は、貨物の積み替えが不要になります。SANCO ポイペト SEZ は、国境の町ポイペトに位置する(7キロ)事もあり、上記の簡易通関制度が活用できます。そのため、タイから資材や半製品を輸入し、労働集約的な工程をポイペトで行い、レムチャバン港から全世界に輸出するという事がタイのトラックだけで可能になります。

また、バンコクから3.5時間という距離もタイ東南部に位置する工業団地と遜色ありません。

豊富で安価な労働力の供給が可能

カンボジアの月額最低賃金は、140米ドルです。(タイの月額最低賃金9,000THB=約250米ドル) また、タイより賞与の月数も少ない事から人件費が抑えられます。

ポイペト周辺の6つの州の人口は、270万人と豊富でその6割が30歳以下となっています。また、まだ工業化が進んでいない(工場が少ない)ため競争がなく、人数の確保は容易な傾向にあります。

2016年4月

すでに SC WADO Component (Cambodia) Co., Ltd（日本電産様）や NHK SPRING(Cambodia) Co., Ltd（日本発条様）が入居し操業しております。また、豊田通商様がテクノパーク（小規模工業団地）を展開予定であり、完成すれば中小企業の進出しやすい環境が整うと感じました。

しかしながら、工業団地までの道が一部未舗装であったりインフラ整備のレベルは、当然ながらタイの工業団地に比べて劣ります。また、電気代がタイより高いことやワーカーの確保が容易でもエンジニアやマネジャー層の確保が難しい（人材自体がない）ため、タイや日本から人材を投下する必要がある事などが留意点として挙げられます。

工業団地の方から日本発条様の工場は、日本人の駐在者がおらず、全てタイ人がマネジメントをしているという話を聞きタイ+1の現実を強く感じました。



工業団地への入り口（一部未舗装あり）



工場団地入り口



タイ・カンボジア国境



国境付近にあるカジノ

☆☆タイから便り☆☆

～ソンクラーン～

4月といえば、ソンクラーンです。名前を聞いたことがある人も多いと思いますが、タイの正月です。バンコクでは地方から働きに出ている人々が一斉に帰省するため、この時期街は閑散とします。



ソンクラーンは、毎年4月13・14・15日の3日間に行うものとされており、タイの祝日にも定められています。もともとは仏像や仏塔へ、さらに家族の年長者などの手に水を掛けてお清めをするという伝統的な風習でしたが、近年はそれが転じて街の往来で通行人どうしが水を掛けあって楽しむ「水掛け祭り」として知られるようになりました。

現代では、ソンクラーンが1年でもっとも暑い時期に行われることなどから、特に若年層を中心に単なる水掛け祭りに変わっています。町の沿道などで道行く人々にバケツや水鉄砲で水を掛け合ったりします。この水掛け祭りを楽しみにタイへくる外国人旅行者も多く一大イベントとなっております。今年は、地方の深刻な水不足の影響もあり、プラユット首相がソンクラーン本来の伝統文化をしっかりと見つめ直そうと推奨されていましたが、例年通り盛大な水掛け祭りは健在といった感じでした。この時期にタイに来て濡れたくないというのは、難しい状況となりますので、是非防水対策をした上で水掛け祭りを楽しんで下さい。



島根・ビジネスサポート・オフィス Shimane Busuiness Support Office(Bangkok)

担当；藤井 邦夫 Kunio Fujii

Address :1 Glas Haus Building, 12 FL., Room 1202/D, Soi Sukhumvit 25,
Sukhumvit Rd.,Klongtoey-Nua,Wattana,Bangkok 10110

Tel :+66-(0)-2-261-10588

Mobile : +66-(0)-89-200-7763

Mail : shimane-bizsup@aapth.com



お気軽にご連絡ください。

当拠点の運営法人(島根県より業務委託)

■アジア・アライアンス・パートナー・ジャパン株式会社 <http://www.aapjp.com/index.html>

タイを中心に、ベトナム・インドネシア・インドにて主に日系中堅・中小企業様のアセアン進出や進出後の会計税務法務を中心とした運営支援業務を行っております。

ワンページタイ経済

項目	単位	2013	2014	2015	2016
GDP 成長率	前年比(%)	2.80	0.9	2.8	2.8(15年)
人口*	千人	68,382	67,065	67,277(11月)	67,311(1月)
労働者の数*	千人	39,808	38,963	39,165	38,417(2年)
失業率**	%	0.72	0.84	0.89	0.89(2月)
最低賃金*	バンコク	300	300	300	300
	チョンブリー	300	300	300	300
	アユタヤー	300	300	300	300
	ラヨー	300	300	300	300
賃金:全国製造業の平均	バーツ	11,066	12,074	12,305	12,361(2月)
インフレ率**	前年比(%)	2.19	1.90	▲0.90	▲0.52(2月)
中央銀行政策金利*	%	2.25	2.00	1.50	1.50(3月)
普通貯金率**	%	0.68	0.59	0.56	0.47(3月)
ローン金利(MLR)**	%	7.16	6.96	6.75	6.68(3月)
SET 指数*	1975年:100	1,298.7	1,497.7	1,288.0	1,407.7(3月)
バーツ/100円**	バーツ	31.53	30.77	28.31	30.93(3月)
バーツ/米ドル**	バーツ	30.73	32.48	34.25	35.67(3月)
円/米ドル**	円	97.6	105.84	121.0	115.4(3月)
車販売台数(1月からの累計)	台数	1,337,631	884,346	795,905	119,523(2月)
BOI 認可プロジェクト	件数	2,016	1,662	2,237	347(3月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億バーツ	1,027.3	729.4	809.4	92.2(3月)

*期末、**平均